



～表彰式 & 杉対策監との意見交換会の開催～

1 表彰式

2月9日、警察本部において表彰式を行いました。

今年度の運動には、県下15市町村から100地区に御参加いただき、うち93地区が被害ゼロを達成しました。表彰式は新型コロナウイルス感染予防対策のため規模を縮小し、高岡市中田地区、滑川市西加積地区、富山市熊野地区、富山市清水町地区、射水市水戸田地区、小矢部市正得地区（いずれも令和2年度安全なまちづくり・とやま賞受賞団体で3年連続ゼロ達成）の6地区に代表出席いただきました。

最初に、警察本部の小林生活安全部長が「コロナ禍の新しい生活様式により、コミュニケーション手段のオンライン化が進むなど社会意識が変化する中でも、周囲に相談できる環境、特に高齢者世帯への支援が大切なことと考えており、特殊詐欺被害防止意識を高め、被害ゼロを続けていくためにも、引き続き皆様のお力添えを賜りたい」と挨拶。続いて、小林生活安全部長から地区代表に表彰状が授与され、富山県防災・危機管理課の式庄課長よりゼロ達成記念品が贈呈されました。

・表彰式会場



・部長挨拶



・表彰授与



・記念品贈呈



2 杉良太郎特別防犯対策監との意見交換会

表彰式後、警察庁の「ストップ・オレオレ詐欺47～家族の絆作戦～」プロジェクトチーム（略称：SO S47）のリーダーとして御活躍されている、**杉良太郎特別防犯対策監**と表彰式出席者との**オンライン意見交換会**が行われました。

地区代表者が、これまでの活動で工夫した点や苦労したエピソード、特色ある取組などを発表しました。杉対策監からは、「“地区の被害を無くしたい”という皆さんの思い、富山の県民性や強い地域の絆がゼロ地区運動の成功に結び付いている。皆さんの取組を参考に、全国に発信していきたい。」旨のお言葉をいただきました。

「地域の力」による自主防犯活動が、全国から注目されています！

～オンライン意見交換会～



地域のみんで被害ゼロを目指そう！